



平成 16 年 3 月 23 日

各 位

会 社 名 バリュークリックジャパン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 ジョナサン・ヘンドリックセン
(コード番号 4759 東証マザーズ)
問 合 せ 先 財 務 経 理 部 藤 田 圭 輔
(T E L 0 3 - 5 8 0 3 - 7 7 3 7)

親会社及び主要株主の異動に関するお知らせ

当社の親会社及び主要株主に異動がありましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 異動が生じた経緯

平成 16 年 2 月 20 日、株式会社ライブドアは当社を子会社とすることを目的として、当社普通株式に対する公開買付けを行う旨を発表いたしました。本公開買付けは、平成 16 年 2 月 23 日から平成 16 年 3 月 22 日まで実施され、本日、株式会社ライブドアより本公開買付けを通じて当社普通株式の 27,159 株を取得した旨の公表がなされました。

これにより、株式会社ライブドアの所有する当社株式が当社の発行済株式総数に対して占める割合は 84.68%となり、当社の親会社に該当することとなります。また本公開買付けにてその保有する当社株式全株を売却した ValueClick, Inc.は、当社の親会社及び主要株主に該当しないこととなります。同様に、その保有する同社株式の一部を売却いたしましたジョナサン・ヘンドリックセン（当社代表取締役社長）についても主要株主に該当しないこととなります。

なお、本公開買付けの決済は平成 16 年 3 月 26 日とされております。

2. 新たに親会社及び主要株主に該当することとなった株主の概要

- (1) 名 称 株式会社ライブドア
(2) 本店所在地 東京都新宿区歌舞伎町二丁目 16 番 9 号
(3) 代 表 者 代表取締役社長兼最高経営責任者 堀江貴文
(4) 資 本 の 額 4,724 百万円（平成 16 年 3 月 1 日現在）
(5) 主な事業内容 インターネット関連事業
(6) 当社との関係 平成 16 年 3 月 23 日現在、資本関係、人的関係、取引関係はありません。なお、当社は平成 16 年 3 月 30 日開催の定時株主総会において、公開買付者により指名される取締役 3 名の選任議案を株主総会に上程します。

3. 異動前後における親会社及び主要株主の所有株式数（議決権の数）及び所有割合

	議決権の数	所有株式数	総株主の議決権の数に対する割合*	大株主順位
異動前	0 個	0 株	0%	-
異動後	27,159 個	27,159 株	84.77%	第 1 位

* 総株主の議決権の数（平成 16 年 3 月 23 日現在） 32,037 個
 議決権を有しないとして発行済株式総数にかかる議決権の数から控除された議決権の数 35 個
 発行済株式総数 32,072.36 株

4. 親会社及び主要株主に該当しないこととなった株主の概要

- (1) 名 称 ValueClick, Inc.
 (2) 本店所在地 4353 PARK TERRACE DRIVE, WESTLAKE VILLAGE,
 CALIFORNIA 91361 USA
 (3) 代 表 者 James R. Zarley
 Chief Executive Officer
 (4) 資 本 の 額 78 千ドル（平成 15 年 12 月 31 日現在）
 (5) 主な事業内容 インターネット広告事業

5. 異動前後における ValueClick, Inc. の所有株式数（議決権の数）及び所有割合

	議決権の数	所有株式数	総株主の議決権の 数に対する割合*	大株主 順 位
異動前	18,743 個	18,743 株	58.50%	第 1 位
異動後	0 個	0 株	0%	-

* 総株主の議決権の数（平成 16 年 3 月 23 日現在） 32,037 個
 議決権を有しないとして発行済株式総数にかかる議決権の数から控除された議決権の数 35 個
 発行済株式総数 32,072.36 株

6. 主要株主に該当しないこととなった株主の概要

- (1) 氏 名 ジョナサン・ヘンドリックセン
 (2) 住 所 東京都世田谷区下馬三丁目 8 番 7 号

7. 異動前後における当該株主の所有株式数（議決権の数）及び所有割合

	議決権の数	所有株式数	総株主の議決権の 数に対する割合*	大株主 順 位
異動前	4,150 個	4,150 株	12.95%	第 2 位
異動後	450 個	450 株	1.40%	

* 総株主の議決権の数（平成 16 年 3 月 23 日現在） 32,037 個
 議決権を有しないとして発行済株式総数にかかる議決権の数から控除された議決権の数 35 個
 発行済株式総数 32,072.36 株

8. 今後の見通し

同じ日本国内を事業ドメインとするライブドア社グループの一員としてのシナジー効果を追求するとともに、当社独自の商品価値をより一層高め、同社のマーケティング戦略の中核会社としてサービスの向上に努めてまいります。

以 上